



野田中だより

川越市立野田中学校

令和6年 7月 1日

【学校教育目標】 志高く、学び考え実践する生徒
心豊かで、認め合い高め合う生徒
心身を鍛え、命を慈しむ生徒

第4号 校長 吉川 恭子

『ほめて 認めて 励まし続ける』

責任感と行動力

6月の学校総合体育大会、各々、部活動が大活躍、大接戦でした。
一人ひとりが想いを1つにして、全力投球で最高の舞台を作っていました。
力強いプレー、華やかな動き、互いに声を掛け合う瞬間に、感銘を受けました。
精一杯に応援し続ける姿も、野田中の宝、野田中の伝統であると感じました。
メンバー、お互いの信頼感が伝わりました。
また、吹奏楽部も西部支部研究発表会に出場し、迫力ある演奏を披露しました。
緊張をエネルギーに変えて、力を出し切ろうとする姿と音色が素敵でした。
これまで地道に練習を重ね、技術を向上させてきました。
そして、仲間のおかげで、心と身体が大きく成長していきます。
チームのために自分の役割を果たし、後輩を引っ張る3年生の気迫が素晴らしいです。

保護者・地域の皆様 ありがとうございます。
いつも温かい気持ちで支えていただき、感謝申し上げます。



第2回 野田中学校運営協議会

6月24日（月）角野会長、長谷川副会長、福田委員に、2年生と一緒に給食を体験いただきました。「迎えに来てくれてありがたい。積極的に話をしてくれて楽しかった。男女の仲が良い。順応性がある。質問に丁寧に応えてくれた。雰囲気良く嬉しかった。物怖じせずおかわりしている。先生同士の会話が明るい。教頭先生へインタビューの放送もよかった。」などのご感想とともに、温かい交流ができる野田中生に感動していました。貴重な時間をありがとうございました。